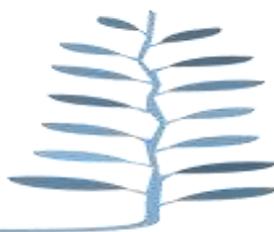


七 転 八 起

第 3 号

2020年6月1日発行



全国的な緊急事態宣言が解除されたとはいえ、コロナウィルスの感染拡大が長期化していることで、外は初夏の清々しい季節ですが、なんだか外出をためらってしまうのは、皆さんも同じではないでしょうか。

さて、5月20日～23日の分散登校、5月25日～29日の短縮時間割を経て、6月1日より本格的な学校再開となりました。待ちに待った新年度のスタートだからこそ、今年度の目標を明確にし、新たな気持ちで学校生活を送ってください。

さらに、2年生に進級したことで、皆さんの環境は変わったことだと思います。特にクラス替えが行われたことによって担任の先生や、周囲をとりかこむ級友の顔ぶれが変化することになりました。これをマイナスに受け止めるのではなく、むしろ自分の視野を広げることのできるチャンスだと捉えてほしいです。

また、1年生の入学によって、皆さんは先輩としての役割を担うことになりました。普段の学校生活や部活動などで関わりが出てきます。後輩たちの目標とされるような先輩になってください。

目に見えないウィルスの恐怖に不安と背中合わせの毎日は、もう少し続くと思いますが、今できることを一人ひとりが考えて行動しましょう。



感染症予防対策

1. 健康管理に関すること

(1) 家庭での検温、風邪症状の確認

以下に該当する方については、自宅で休養し学校への登校は避けてください。

- ・登校日は家庭で検温をし、発熱や風邪症状がある場合。
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合。

※軽い風邪症状だとしても、数日間続くような場合は、直ちに病院で受診してください。

(2) 学校での健康観察

体調に変化があった場合は、近くの教員または養護教諭に相談してください。

2. 教室等の環境に関すること

- (1) 常時、窓、戸を開放状態にして、可能であれば2方向の窓を同時に開放しましょう。
- (2) できるかぎり、密集の状態をつくらないようにしましょう。
- (3) アルコールによる消毒を実施しましょう。

3. 昼休み（昼食時間）に関すること

- (1) 机を向かい合わせにしない、会話を控え、大声を出さない、距離を保つなどの対策をとり、飛沫感染防止に努めましょう。
- (2) 教室の出入り口のドアを開放状態にしましょう。

4. その他

- (1) 登下校を含め、マスク（手作りマスク可）の着用をお願いします。
- (2) 手洗い、うがいをこまめにおこないましょう。



今後の予定

日 付	予 定
6月1日（月）～	面談週間（短縮授業）～5日（金）
1日（月）	衣替え
2日（火）	写真撮影（冬服着用）
8日（月）	基礎力診断テスト（1回目）
11日（木）	体位測定
22日（月）	クレベリン検査
26日（金）	諸経費納入締切日（11,500円）



保護者の皆様へ

この度の休校措置により保護者の皆様には、大変ご心配をおかけしましたが、ようやく新年度の授業が始動できる運びとなりましたことをご報告申し上げます。

さて、遅ればせながら、この度はお子様の進級、誠におめでとうございます。153名の生徒たちが2学年へと進級を果たしました。

新年度からクラス替えが行われ、1年間慣れ親しんだ級友や担任と離ればなれになり、少し寂しい気持ちになった生徒もおりますが、心機一転、新たな気持ちで学校生活をスタートさせた生徒たちがほとんどのようで、私たち教員も安心しております。

2年生という中堅学年は、部活動や資格取得などのさまざまなことに挑戦できる時期です。しかしながら、コロナウィルスの影響で、行事を含む年間予定が大幅な変更を余儀なくされました。それに伴い、単位認定ならびに進級のために、土曜登校の実施と夏季休業の短縮を予定しています。今後、大きな動きがある場合は、書面ならびにメールにて、ご連絡いたします。

まだまだ世の中の動きが不安定であり、保護者の皆様にも、ご心配、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、今後ご協力くださいますようお願い申し上げます。

毎年、夏になると、私が幼少期を過ごした町では、力士の姿をいたるところで目にする機会がありました。なぜなら、大相撲の夏場所前に私が住んでいた家の近くある八王子神社の敷地内に土俵が作られ、その一角を押尾川部屋（平成17年3月解散）が宿舎にしていたからです。私が小学生の時、押尾川部屋には、端正な顔立ちの「益荒雄（ますらお）」という四股（しこ）名の人気力士がいました。「白いウルフ」の異名をもつ関取を一目見ようと、朝稽古には人だかりができていたことを今でもよく覚えています。

さて、「ますらお」と言えば、勇敢で強い男性を指すわけですが、「丈夫」という漢字をあてることがあります。私たちは「丈夫」に「大」をつけた「大丈夫」という言葉を頻繁に口にします。この言葉には、いくつかのニュアンスが含まれていて、「きっと大丈夫だ」と自分を鼓舞する時にも使いますし、相手に対して「大丈夫ですか」と気遣うときにも使います。

「大丈夫」の語源は、「心身ともに優れた強く立派な男性」という意味を持った「丈夫（ますらお）」に由来します。男らしく力強い立派な男性を「益荒男（ますらお）ぶり・丈夫ぶり」と表現することもあります。

【大丈夫】を辞書で引いてみると、次のように書かれていました。

- (1)立派な男性、益荒男のこと。
- (2)安心して任せられるほど危なげがないこと、もしくは確かであること。

この「大丈夫」という言葉は、もともとは中国から伝わってきました。丈（じょう）は長さの単位で、1丈は今の日本では、3.03mですが、「周」という時代の中国では、約1.7mで成人男性の背丈にあたりました。夫（ぶ）は男性を表し、中国では成人男性を「丈夫」と言い、特に立派な男性を「大丈夫」と言ったそうです。

このように、日本に「大丈夫」の語が伝わった時には「立派な男性」を表していましたが、そこから、「非常に強い」「とてもしっかりしている」「確かである」という意味でも使われるようになりました。

また、視点をかえて「大丈夫」の文字に目を凝らしてみると、三文字の中には「人」という字が3つ隠れていることに気づきませんか。人が3つで三人です。日本には、「三人寄れば文殊の知恵」という慣用句があります。一人では、どうにもならないことも、私たち人間はみんなでたくさんの知恵を出し合って、幾多の苦難を乗り越えてきました。

昨今のコロナウイルス感染拡大により、私たちは不安な毎日を過ごしています。いつになったらこれまでの安心で安全な日常生活を取り戻せるのか、心配はつきません。さらにコロナウイルスは、私たちの生命をも脅かすものですから、「大丈夫だ」とは簡単に言えません。

しかし、誰かの「大丈夫」という言葉が、私たちに安心感を与えてくれることもあります。私たちに安心と勇気をもたらしてくれると同時に誰かにそっと寄り添う言葉、それが「大丈夫」です。

もう一度、「大丈夫」という文字をよく見てください。懸命に支え合っているように見えてきませんか。私たちは、一人ではありません。この苦境をお互いに支え合いながら乗り越えましょう。

今や「時の人」ならぬ「時の妖怪」として注目を集めているのが、妖怪「アマビエ」です。昨今の新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、SNS上には、コロナ終息の願いと共に「アマビエ」のイラストを投稿する人々が続出し、ネットを通じて瞬く間に拡散していきました。

それは、江戸時代の弘化3（1846）年、肥後の国（熊本県）の海中に毎夜のように光るものがあり、役人が確かめに行ったところ、海中に住む「アマビエ」と名乗る怪物が現れ、「当年より6年の間は豊作が続くが、疫病が流行する」「疫病を終息させるためには、自分の姿を絵に描いて広めるように」と告げて海中に消えたという伝説にあやかったものです。

さて、ここ福島県にも会津地方に伝わる疫病除けの縁起物があります。それは、皆さんもよく知っている、あの「赤べこ」です。

ゆらゆらゆれる首に愛らしい顔立ちの「赤べこ」は、福島県会津地方に伝わる張子の民芸品で、東北地方の郷土玩具の中でもその歴史は古く、400年前の安土桃山時代まで遡ります。当時、豊臣秀吉に仕えていた蒲生氏郷（がもう・うじさと）公が会津の領主として国替を命じられた際、京都から職人を招いて、張子の技法を下級武士に習得させたことに始まると言われています。

「赤べこ」は、張子で作られた赤塗りの首振り牛（べこ）で、体には白く縁取られた黒い斑点が描かれています。「赤色には強い呪術力があり、悪い病気を退散させる」という信仰があり、「体の黒い斑点は子どもの身代わりにかかった疱瘡（ほうそう）の水ぶくれの痕」と言われています。会津若松市史には、昔、会津地方で悪性の疱瘡（天然痘：伝染力が非常に強い疫病）が流行したときに、病気の子どもの「赤べこ」を贈ったところ、たちまち快癒したという伝承もあります。

疱瘡は、予防法が発見されるまでは、特に幼い子どもがかかると死に至る危険な伝染病でした。これにかかると全身に発疹が出て赤くなることから、人々は全身を真っ赤に染めた疱瘡神がとりついて発病すると考えられていました。そこで、赤いものを好む疱瘡神が喜びそうな、赤く塗った玩具を子どもの傍らに置いて、子どもにはとりつかないように願ったのが由来だという説もあります。（※赤べこの由来は諸説あります）

皆さんの家にも、お土産にももらった赤べこのキーホルダーや小学校の修学旅行の時、自分で絵付けをした赤べこの置き物はありますか。

今こそ、先人たちの叡智の詰まった、「赤べこ」の力を借りるときなのかもしれません。